

名古屋 文化情報

2016
7・8
July / August

No. 369

NAGOYA
Cultural
Information

随想／松原 喜久子（児童文学作家） 視点／「生命の営みの旅」と「芸術の創造の旅」は未知への旅路
この人と／夏目 久子（声楽家）
いとしのサブカル／青木 公夫（鉄道屋オーナー）



2016

7・8

July / August

Contents

名古屋市民文芸祭 受賞作品…………… 2

随想 ことばを紡ぎつづけて
 松原 喜久子(児童文学作家)…………… 3

視点 「生命の営みの旅」と「芸術の創造の旅」は
 未知への旅路…………… 4

この人と…
 夏目 久子(音楽家)…………… 6

ピックアップ アssenブリッジ・ナゴヤ プレイベント…………… 10

いとしのサブカル
 青木 公夫(青木工業代表取締役・鉄道屋オーナー)…………… 11

おしらせ…………… 12

「なごや文化情報」編集委員

- 倉知外子 (現代舞踊家)
- はせひろいち (劇作家・演出家)
- 森本悟郎 (表現研究・批評)
- 山本直子 (編集・出版 有限会社ゆいぽと代表)
- 米田真理 (朝日大学経営学部教授)
- 渡邊 康 (椋山女学園大学教育学部准教授)

表紙

作品

永遠の惑星

(2016年/雲肌麻紙、岩絵具、箔/72.7×60.6cm)

私の魂はどれだけ他者に繋がるだろうか。響き合うだろうか。
 積み重ねの画業の日々は真実を教えてください。
 大切なことは自分に集中し自分を育んでいくこと。
 すべてはそこから生まれます。



撮影：中川 幸作

高木 優子 (たかぎ ゆうこ)

1976年 静岡県に生まれる
 2002年 愛知県立芸術大学日本画専攻卒業 桑原賞受賞
 2004年 愛知県立芸術大学大学院日本画修了
 '06初個展、'08より毎年個展開催
 アートフェアなど多数出品 CBCクラブ会員

高木優子 OFFICIAL WEBSITE
<http://yuko-takagi.com/>

「2015年 名古屋市民文芸祭」
 (第六回名古屋短詩型文学祭)小・中学生の部
 俳句の部 受賞作品より ※受賞時の学校・学年で掲載しています。

◆市長賞◆ 犬山市立南部中学校3年 岡本 達哉

澄む秋の山に銃声ひびきけり

◆市会議長賞◆ 名古屋市立守山東中学校3年 玉腰 奏太

五月雨の止んで時計の音響く

◆市教育委員会賞◆ 瀬戸市立水野小学校4年 中尾 桜子

糸とんぼ青いせ中を光らせて

◆市文化振興事業団賞◆ 名古屋市立明治小学校3年 川浦 真央

花火見て言った言葉が花みたい

◆名古屋短詩型文学連盟賞◆ 名古屋市立守山東中学校3年 酒井 梨亜

牧場の馬の上には燕の子

◆中日賞◆ 名古屋市立今池中学校3年 木野村 純輝

七十年平和の重み語り継ぐ

随想

ことばを紡ぎつづけて



まつばら きくこ
松原 喜久子(児童文学作家)

愛知学芸大学(現 教育大学)卒業。日本ペンクラブ会員。中部児童文学会会員。
 児童書に「鷹を夢見た少年」「火縄銃と見た夢」「ひみつ」シリーズなど。
 随筆に「時のとびら」「えんどうの小舟」「花恋い」「ゆるやかな時間」「待ちどき」など。

見えない世界で遊ぶのが好きな子どもでした。祖母の昔話も、シンデレラなどの童話も、続きを考えて遊びました。そこから本を読むことへは自然のつながりで、「文字で描かれた世界は無限である」と中学生のとき日記に書いています。そんな頃は友人知人、そのまた知人やその兄弟などとの本の貸し借りも増え、内外の名作といわれる作品を端から読んでいました。そして、岩波文庫の巻末の既刊本の並ぶ上に印をするのが楽しみでした。理解が出来ていたとは思えませんが、夢中でした。「この中にはどれほどの世界が秘められているのだろう」と、本屋さんで立ち読みをし、「いつか自分の本をここへ」と丸善の棚を眺めていたのは、高校生のときです。

けれど、そんなエネルギーが持続していたわけではありません。主婦になり、母親になると、日常の暮らしに追われる日々が続きました。幼い息子たちに昔話をしたり、読み聞かせをしているうちに、再燃したのです。

児童文学花盛りの昭和40年の後半、中部児童文学会の仲間に加わりました。同人の先輩方から課題図書が次々生まれていた頃です。姑の小さな介護が始まっていましたが、園児の息子ふたりを鶴舞中央図書館の児童室に預け、公会堂奥の部

屋での例会に出席するのは月に1度の楽しい充実した時間でした。

「あなたは思いつきで次々書ける人ではありません。最初の一冊はどうしても書きたい素材に出会ったとき、10年をかけるつもりで取り組みなさい。」とは、大先輩の助言です。その言葉に支えられて、私のマイペースが続けられたと思っています。

やがて、「餌刺^{えさし}」という素材に巡り会いました。江戸時代、お殿様の鷹狩りに使う鷹の餌を調達する人別帖にも載らぬ人たちで、児童書は無論、誰も書いていない世界です。待っていた素材はこれ、と思い、夢中で取り組みました。調べることの充実感、巡らすことの楽しみを通して、ほぼ10年を要して「鷹を夢見た少年」が生まれました。丸善の棚への実現は、願った頃から38年が経っていました。

餌刺とその周辺の世界を調べ尽くした時間も、マイペースは変わりませんでした。いざ登場人物を決めて書きはじめると、人物はそれぞれ動き出し、会話をはじめ、私はそれを追いかけるように書きとめていきました。10年をかけるとは、こういうことであったと納得をしました。今もこの体験を支えにマイペースを崩さず、楽しみを道連れに書いています。

「生命の営みの旅」と 「芸術の創造の旅」は未知への旅路

来る、8月11日～10月23日に開催される「あいちトリエンナーレ 2016」は「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」というテーマのもと、先端的なアートによる祝祭感あふれるフェスティバルを展開するとしている。共催事業として9月24日～10月2日に、公募により選考された15組の地元文化芸術団体の音楽、演劇、邦楽、伝統芸能、舞踊分野で舞台公演が繰り広げられるが、その内の〈バレエ、現代舞踊、コンテンポラリーダンス、複合的なジャンル〉とトリエンナーレスクールについて取材した。

(まとめ：倉知外子)

3年に1回開催されて今回は3回目

あいちトリエンナーレは、現代美術・舞台芸術・普及と教育にセクションがおかれ、「美術、映像、音楽、パフォーマンス、オペラなど、現代行われている芸術活動をできる限り『複合的』に扱おうとする稀有な国際芸術祭です。芸術そのものが未知への旅であると同時に、人間の営みそのものが未知への旅です。」と芸術監督の港千尋氏からのメッセージがあり、創造しながら旅（キャラヴァン）を続ける人間をテーマとする。現代美術は、名古屋、豊橋、岡崎の美術館や街中、他会場にて期間中の何処かで身近に日常的に観ることができるが、1日のみの開催となる舞台公演の身体表現的な部門に絞って、開催に賭ける熱い想いの一端に触れてみた。

普及と教育

2016年2月14日に開催されたトリエンナーレスクール+（プラス）は、既に2013年のトリエンナーレスクールで現代美術をメインに開催しており、その後もトリエンナーレの間を繋ぐものとして、継続して企画開催してきた。その実績を重ね、さらにトリエンナーレのテーマに深く迫るためのワークショップ、フィールドワークなどが今回に繋がっていた。「からだでかたる、からだでつたえる」は、今回初の身体表現で、普及教育を目的としていた。初企画の身体表現ワークショップに参加の初心者は大人が多かったが、企画メンバーの一人、田中由紀子さんは、ワークショップの体験を通して観客の体内感覚に広がっていく事を期待していた。



身体表現ワークショップ「からだでかたる、からだでつたえる」

和と洋が融合・共存して織りなす世界を

2016年9月25日（日）に和洋舞踊、音楽、伝統芸能など

の多種多様なアーティストのコラボレーションで企画された「巡礼～創造、破壊、蘇り」の公演が開催される。愛知芸術文化協会（ANET）の会員によるスタッフ、キャストにて ANET ならではの企画内容で、3回目の参加となる。テーマの「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」を発想の元として、人類の創造のキャラヴァン（旅）、そしてその宿であるサライ（オアシス）を ANET の特徴である異文化アーティストの多様な手法における「ひとつの強い表現」を目指している。その一つとして、からくり人形の映像を主軸に、映像と実演を使用する。古典的な表現と未来的な表現を、その「創造の旅」の一つの昇華された姿として、ミクスチャーな発表をクライマックスに予定している。工藤倉鍵さん、西川千雅さん、石田巳賀さんが核となり総力を結集し、「このエリアには優れた芸術家が多く文化度が高い地域性であることを認識していただき、芸術分野を自分のものとして認識して、後々はコミュニティに参加してほしい。」と更なる高みを目指している。



あいちトリエンナーレ2013「Re:ALICE」

新しい風を吹かせようと挑む若い世代

9月26日（月）の公演は、ナゴコンによるコンテンポラリーダンス「シールエ（SCIRE）」である。ナゴコンとは「名古屋でもっとコンテンポラリーダンスを！」をスローガンに2014年に設立された4人の若手舞踊家の団体である。国内外で活躍する舞踊家や、国、公立文化施設と密接に連携しながら、作品発表の場を設けて、人材育成する事業を行うなど中核的な立ち位置を目指して、糸川亘さん、津曲晴子さん（代表）、吉川なの葉さん、渡邊智美さんの4人で運営している。彼らはいわゆる協会という組織体制は持たずに、活動意欲のある若者にとって参加し易い形態の文化事業を企画・開催し、一

般市民がコンテンポラリーダンスに関わる機会を広く提案すると共にアーティスト間の交流の場を設け、持続可能な舞踊活動の発展に貢献することを目的にしている。そのために、「コンテンポラリーダンス公演の企画制作」、「公募によるショーケース的な作品の公演」、「ダンス及び関連芸術のワークショップの実施」、「アーティスト同士交流できる場、イベント等の企画・実施」などの各分野で舞踊活動に関する様々な事業を推進している。設立2年にしてトリエンナーレに初参加の採択を得たことに4人は驚いたという。近年は、既存の歴史ある協会に所属せず、個人または小グループで活動する若い世代の舞踊家が多くなっている流れをダンス界に感じている。ナゴコンがトリエンナーレに参加の資格を得たことは意義大きい事と考えられる。作品「シールエ (SCIRE)」は思考とダンスによる身体表現を紡いでいく道程がテーマのキャラヴァンであると考へ、昨年から作品リサーチを開始している。将来性が期待できる若い世代の団体の、大いなるチャレンジに期待する。



ナゴコンのリハーサル風景

春～夏～そして秋に

10月1日(土)には、2回目の参加となる、クラシックバレエのテアトル・ド・バレエカンパニーによる「春の祭典」と「真夏の夜の夢」。「春の祭典」は、～サン・ミッシェル島に慕いを馳せて～と副題があり、全国的に高い評価を得ている深川秀夫さんの振付で深川流独自の感性による、〈キャラヴァン サライ〉が描き出されるだろう。「真夏の夜の夢」は、シェイクスピア原作の傑作喜劇を井口裕之さんの感性でクラシックバレエにまとめあげるのを、愉しんでほしい。「2作品とも定番のクラシック作品の中にも創造性を取り入れ、新しい風を吹き込みたい。」と芸術監督の塚本洋子さんは語る。オーディションによって選出された約40人が出演する。



テアトル・ド・バレエカンパニー公演「火の鳥」撮影:岡村昌夫

公演会場が体内?

テアトル・ド・バレエ・カンパニーの公演と奇しくも同日の公演となった現代舞踊協会中部支部は、「ガリバー」～人間(人体)への不思議な旅～と題して、3回目の参加となる。冒険心に燃えて見知らぬ世界を旅したガリバーのように、人間(人体)こそが無限のイメージ世界のサライ(家)という視点で「観客と共に人体を旅するダンス」とテーマを据えて、劇場を丸ごと舞台空間に設定する。「人間」「旅」「虹」の3つの言葉からイメージを広げ、コンテンポラリーな感覚の視点を誘発させ「身体(からだ)」に焦点を当てる。将来を担う協会員の若手5人が企画し、演出に野々村明子さん、総監督に関山三喜夫さんが就き協会総力を挙げている。音楽家、美術家と77人のダンサーと一緒に、人体という未知なる世界へ、ダンスするからだごと飛び込む創造の旅を観客と共有し、想像する楽しみを生み出す自身の身体(からだ)の不思議に迫ってみる。そして、その空間に居合わせた人々が新たな自分自身の身体を再認識し、明日への活力と創造性を膨らませて未来への新たな「旅」を始めていけるというメッセージが伝わる作品にしたいとパワフルに挑んでいる。



「ガリバー」のリハーサル風景

開催後に共通する期待は

芸術祭は多くの人がかかわる「ひとつの旅」であり、その行為をする人間の姿に感動が生まれる。地域の文化芸術活動の活発化と共に、地域の魅力の向上を図ることを目指し、次代を担う若者にチャンスを与え、若い芸術家たちの足がかりになりたいと願う。また、一般の方に文化芸術を楽しみ「生きる」活力にしてもらいたいと関係者は期待を膨らませている。

公演情報

「巡礼～創造、破壊、蘇り」

日時 9月25日(日) 18:00 開演
会場 名古屋市芸術創造センター
主催 愛知芸術文化協会(ANET)

「シールエ(SCIRE)」

日時 9月26日(月) 19:00 開演
会場 愛知県芸術劇場小ホール
主催 ナゴコン

「2016Yoko Tsukamoto テアトル・ド・バレエカンパニー公演」

日時 10月1日(土) 17:00 開演
会場 愛知県芸術劇場大ホール
主催 テアトル・ド・バレエカンパニー

「コンテンポラリーダンス2016「ガリバー」～人間(人体)への不思議な旅～」

日時 10月1日(土) 13:00・17:00 開演(2回公演)
会場 名古屋市芸術創造センター
主催 (一社)現代舞踊協会中部支部

この人と...



声楽家

なつめ ひさこ

夏目 久子さん

名古屋のオペラ・ミュージカル界に いぶし銀の存在感を放つ

翌日からウィーンでのオペラ、演奏会廻りのために出発される慌ただしい中お話を伺った。夏目さんの舞台を初めて見たのは「こうもり」でのオルロフスキー公爵だった。その堂々として、かつユーモアのある存在感に役作りの上手さを感じた。歌手としてだけでなく、役者として良い味を出す彼女のルーツはどこにあるのだろうか。

(聞き手：渡邊 康)

中学校で始めた合唱

京都教育大学附属桃山中学時代、1年生の担任の奥谷先生が熱心に合唱部を指導して、クラス全員を合唱部に入れた。「男の子なんかは逃げ出したのだけど、私は始めたことを途中で投げ出すということは言い出せない質で、そんな人たちが残ったのです。」3年生になりコンクール出場のために毎日夜7時まで練習の日々。丹波橋駅の上にある学校から走って坂を下り、線路脇のパン屋にポテトサラダをサンドしたコッペパンを買いに行った。「これが本当に美味しくて、練習がぜんぜん辛くなかったの。」家が引っ越したので学校が遠くなり、片道1時間半ほどかかった。1時間に1本のバスを待つ間には酔っぱらいに絡まれたこともあった。

1位か選外

3年生で出場したNHK全国学校音楽コンクールは京都府大会を1位で通過し、近畿大会に進んだ。そこで面白いことがあった。下級生に占いをする男の子がいて、皆で結果を占ってもらおうと、真剣な顔で「1位か、選外」と言う。先生も一緒になってどういう意味だろうと頭をひねったが皆



愛知県芸術文化選奨受賞を祝う会

目わからない。そしてそのコンクールの結果は4位であった。「先生は納得できず、人を介して審査の様子を訊いてもらったんです。そうしたら1位に推す審査員は多かったけど、自由曲で歌ったヨハン・シュトラウスの『美しき青きドナウ』が子供らしくないということで、4位になっていたの。なるほど、あの子が言っていたのはこういうことだったのかと、皆で納得しました。不思議な出来事でしたね。」



カルメン、そしてスペイン(長女の義父であるフラメンコの名手 東伸一矩氏と共演)

高校は同志社高等学校に進み、キリスト教の学校なので聖歌隊に入った。敬虔なクリスチャンでもある中堀愛作先生の指導のもとで賛美歌などを歌い、ハーモニーの大切さを教わった。「中学ではリズムやテンポの良さを教わり、高校では和音の響きを。二人の全くタイプの違う指導を受けて両方の良さを教えてもらったという気がします。」

その高校の先生に勧められて、同志社女子大学音楽学科に進むことになった。最初はまったくその気がなくてお断りしたのだが、コーラスの友達が音楽学科に進むことがわかって一緒に進学しようと決心したそう。それが夏休みの事だったのでそれからピアノの猛練習。「あなた、ピアノは大丈夫なの?ちょっと弾いてみなさい。」声楽のレッスンだったが、先生には大変心配された。そして入学。最初に個人レッスンで師事した女性の先生は、ずいぶん年配であった。「浜辺の歌を持って行くと、作曲した成田為三の名を見て、『この方同級生なのよ。30代で早くに亡くなったのだけ』とおっしゃるような大ベテランの加藤テイ先生でした。」

次にその先生の娘さんに習うことになった。天性の美声であるソプラノをメソソプラノの夏目さんが真似したあまり、のどをつぶした。そして結婚、転勤し、東京時代の芳

野靖夫先生は、世界に通用する声の持ち主だったが、その先生から「お前は、なんだかのんびりしてる京都の牛だな。」と何度も言われた。

「今は良い、今は悪いといって、良いか悪いを教えてくださいました。去年お会いした時は『おれは、良いか悪いか言わなかったろう。あとはどうしたら良いか分からなかったんだ!』そうおっしゃってね、正直な先生ですね。」

最終的には女性の関定子先生に師事することになり今に至る。誘われて行った関先生のコンサートでは、「まー、本当にプッチーニ、ヴェルディ、モーツァルトなどすべてのタイプの曲を一晩のコンサートで歌われて、本当にすごいな、と感激したんです。」久しぶりに女性の先生にレッスンを受けようという気持ちになって、関先生の名古屋でのレッスンを受けるようになったということだ。

「関先生のレッスンはとても具体的な指示があって分かりやすい。一番最初に声を出したら『はい、喉を1ミリ閉めて!』これがなんだかわからないけど具体的に聞こえてよく分かる。このような先生に指導を受け、長い間に自分の声を自分でいろいろコントロールしていくことを覚えました。他人と取り替えることができない自分の楽器である声を、なんとか遠くに通すにはどうしたら良いかをいつも考えていたら、庭にホースで水撒きをしている時に気が付きました。ホースの先をひゅっと閉めると水が遠くに飛ぶ、緩めると落ちる。これを声に置き換えたらどうだろうか。ここからの声は必ずお腹と横隔膜を使って息のスピードを早める、など。まだ完成していませんけど、こんなふうにやったらどうかと思って今も続けてやっています。若い人に、早いうちからこういうことを勉強したらもっと上手に歌えるようになるんだから、とってはいるのだけど、若いうちはなかなかそれが分かりませんね。後が無いと思えば焦って頑張れるんですけど、難しいですね。」

名古屋市文化振興事業団企画公演 ミュージカル・オペレッタとの出会い

声楽を続けていて、先の先のことを考える事はできなかった。声楽は好きで、まだ舞台に出ていない時は、舞台に少しでも出られたら楽しいかな、ぐらいに思っていたそう。

時が経って名古屋市文化振興事業団企画公演のミュージカル・オペレッタに出演することになった。第6作目の「サウンド・オブ・ミュージック」の修道院長役がそのデビューである。「考えてみれば、事業団のオペレッタに出演してからの積み重ねで鍛えられました。あの頃は名古屋二期会ではそれほど出演の機会は多くなかったのですが、二期会の奥村晃平さんが、事業団がミュージカルの

キャストを募集しているって教えてくれて。それで修道院長役に応募して選んでいただきました。後で映画を見たら修道院長はすごいお婆さんでね。それを知っていたら受けてなかったかもしれませんね。その前には名古屋二期会のオペラでヘンゼル役を受けていたくらいですから。でも修道院長は自分には本当に良い役でしたね。」それから事業団のミュージカル公演が活動の中心となった。ミュージカルでの演劇的な経験がその後にオペラを演じた時にも活きると思っている。「いろいろな演出家の先生と出会って、お芝居の部分を磨いていただいたと感謝しています。」



名古屋市文化振興事業団2014年企画公演 「時間旅行」～音楽は時代を超えて～

栗山先生との出会い

中学生時代、合唱コンクールで京都府で1位になった頃に、労音で東京二期会の「カルメン」の公演があった。その時子ども役を演じたが、初めてのオペラ出演で演出家が栗山昌良先生だった。まだ子どもだったこともあり、それほど怖いとは思わなかったが、関西二期会の研究生の時は本当に怖かった。「足を組んで座っていらして、何を言っておられるか早口でわからないのです。よく聞いたら一人だけ箒を持つ角度が違う、それでこーかなあーかな、と周りを見渡していたら先生が途中でふっと噴かれてね、それで少しその場が和んだんですけどね。睨まれたらすごい怖いんです。」その後、名古屋で演出された「カルメン」の時には1回も怒られなかったようだ。メルセデス役でカルタを散らかしてしまった時に失敗したと思いながらも歌い続ける中でカルタを拾い集めた。おとがめは全く無かった。つまりどんな時もその役に徹していればいいということに気付かされた。先生は出演者をわざと怒らせてその役を気づかせることがあると気がついたこともあるようだ。「怖い顔で睨まれるときはまだ見込みがあるということだったのだなと懐かしく思い出す先生です。」



大須演芸場「君恋し〜大須歌謡ラブソディ〜」

評判が良かった名古屋二期会の大須公演

名古屋市の大須演芸場で「君恋し〜大須歌謡ラブソディ〜」に出演した際には、青江三奈の「伊勢佐木町ブルース」を歌って絶賛を浴びた。「最初はこうしたら良いかわからなかったけれど歌の先生からすごく良いヒントをもらって、美川憲一の真似をしたらやりやすかったの。」この公演では、瀧本晴都子さんと二人でピンクレディーも歌い、とてもチャレンジングな出来事だった。再演を希望する声も多数。今ではその大須演芸場も新しくなり、教えている名古屋文化短期大学声優コースの学生の発表の場にもなっている。「私も若くてダンスコースの子供達のように踊れたら良いんだけど。今だったら骨がねじれて折れてしまいそうですね。」と夏目さん。しかし後述する「時間旅行」では舞台の中心で踊ることになる。



大須演芸場で歌う夏目さん

「時間旅行」のダンス

平成26年2月に行われた名古屋市文化振興事業団30周年記念企画公演は、オペラからミュージカルへと続く名曲を綴った作品「時間旅行」。共演の水谷和樹さんと練習に次ぐ練習をした。「若い人みたいにバンバン動ければいいけど無理だから、動作を出来るだけ小さな動きでススッとね。ダンスの先生に謝りに行ったら、あれでいいと言われましたね。小さい動きであの表現ができれば大きく足を上げたりしなくても良いのです、とおっしゃって。」そのダンスは舞台の中心で大きな存在感を放っていた。大ベテランの貴祿である。「息が切れたらどうしようかと思ったし、練習もずっとやって覚えるのが大変だったけど楽しかったですよ。やれてよかったなあと思います。」

中学の合唱の先生が熱心で、京都のコンクールで良い成績をもらえ、東京二期会のオペラに参加したことを振りかえり、「なんかあの頃からオペラやら歌の道に方向が向いていたのかなあと…。」



舞台の中央で踊る夏目さん(「時間旅行」にて)

名古屋二期会の「宗春」

昨年10月の名古屋二期会「宗春」では、おとせ役で出演した。

「いま愛知県芸術劇場のあの舞台装置をフルに活用できるのは名古屋二期会だけですよね。メトロポリタン・オペラが来ても、ドミンゴが歌っても一面舞台ですから。」大規模な舞台転換を伴う公演は危険を伴うので、練習時間も多く確保されて綿密にリハーサルをする。「私達も言われます。『そこを絶対に動かないでください!それが後ろに動くと舞台全体に1メートルの深さの穴があきます。絶対に落ちないでください。落ちたらじっとしててください。』危険が一杯の舞台なんです。」来年のニュー・イヤヤー・コンサートではその「宗春」から一部がプログラミングされる。



名古屋演奏家ソサエティー主催 創作音楽劇「荒城の月 - 落日の譜 -」(廉太郎の母役)

アカデミックな名古屋二期会の中では、異色の存在とも言える夏目さん。それは、自分の声に対するコンプレックスから色々試行錯誤し、その積み重ねの中でつかみとった彼女だけの個性、芸歴と言える。「お客様が喜んでくださる、ということがとても嬉しい。」と純粋に感じられる心も持ち合わせ、まだまだ活動の域を広げている。



名古屋二期会オペラ定期公演「宗春」

公演情報

「夏目久子メゾ・ソプラノリサイタル」

日時 7月24日(日)14:00

会場 音楽の友ホール(東京)

「アンサンブル・シオン 15周年コンサート」(指揮)

日時 9月25日(日)14:00

会場 熱田文化小劇場

「オペラ『閻魔御道夢ん中』」

日程 12月3日(土)、4日(日)

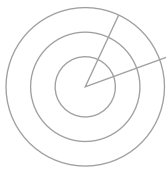
会場 芸術創造センター

「創作オペラ『雪おんな』」

日程 12月23日(金)、24日(土)

会場 瑞穂文化小劇場

ピックアップ



アッセンブリッジ・ナゴヤ イベント

今年2月26日から3月27日まで名古屋港エリアで音楽とアートによるイベントが開かれた。これは今秋(9月22日～10月23日)開催する「アッセンブリッジ・ナゴヤ2016」のイベントである(その意味では本稿は括弧付きの報告であり、各種プログラムが用意されていたにもかかわらず展覧会だけに絞り込んだものであることを、あらかじめお断りしておきたい)。

展覧会会場は地下鉄名港線築地口駅・名古屋港駅間の5か所。メイン会場の港まちポットラックビルは文具店だったビルを改修したもので、城戸保の写真と玉山拓郎のインスタレーションによる展示。階を別にして、「THE BEGINNINGS (or Open-Ended)」展が飯田志保子キュレーションでペーター・フィッシュリ／ダヴィッド・ヴァイスのビデオ(オリジナルは16mm映画)と毛利悠子のマシナリー・インスタレーションにより同時開催されていた。さらに、元ボタン店を改修したボタンギャラリーでの渡辺英司監修「リトルビークル」展は書籍・カタログ・小作品集(ZINE)などを作品の小さな乗りもの(載りもの)として見立て、元寿司屋を使った旧潮寿司ではヒスロム(加藤至・星野文紀・吉田祐)の映像作品、元和装職人の店という旧つむぎ屋では徳重道朗のインスタレーション、第3佐野コーポ1階では山本聖子の映像作品、という展示ラインナップ。今回の作品は、徳重道朗を除きすべて旧作である。作家たちは現在この地域のリサーチを進めながら、メインイベントのために新作を準備しているとの由。いずれも力量ある作家たちゆえ、その成果を期待したい。

さて、日本各地で開催されるアートイベントの多くが「アートによる地域振興」を謳っているが、おおむね寂れた空間にアートという異物を取り込むことで、街の

衰微がより際立つ傾向にあるという現実は見過ごせない。アート体験のつもりが廃墟ツアーになってしまった経験は枚挙にいとまがないほどだ。どれだけ魅力的な作品や音楽をもってきても、街そのものに魅力がなければ一過性のお祭りに過ぎなくなる。継続的恒常的にアートイベントを展開していくのが理想であるが、それを実現しているのは稀である。アッセンブリッジ・ナゴヤの試みを成功させるためにも、この地域がその稀な例になればと願っている。(M)



ポットラックビル 玉山拓郎
《I WANT TO TELL YOU HOW MUCH I LOVE》2015



ボタンギャラリー リトルビークル「Little Vehicle 2015」

いとしの サブカル

ニッチビジネスの光と影

青木工業代表取締役・鉄道屋オーナー

青木 公夫

金属加工会社を経営する傍ら、趣味であるジオラマ製作を発表する場として鉄道屋を開店。



二次元と三次元のコラボレーション

人生紆余曲折、なかなか物事がうまくいかない時期は誰しも経験有るはずです。

思えば8年前、ふとした思いつきからこの鉄道屋なる店を出店しました。志は大きく、エンターテインメントカフェなる聞いたことのないようなコン

セプトを掲げ、また、これもなかなか使いこなせない自社ビルの二階に、鉄道模型のジオラマを製作し、「中部地区最大級のレイアウトあります」と打ち上げ花火をあげたわけがあります。当初、レンタルレイアウト店として運営予定でしたが、後輩の経営コンサルタントから猛反対を受け、喫茶店を併設したお店として、産ぶ声をあげました。

鉄道屋という店は、いろいろな趣味の集合体であります。まず鉄道模型という文化が先頭にあります。俗に言う鉄ちゃんの方が、精密に再現された鉄道模型を収集して楽しむ。そして、収集した車両をレイアウトの上で運転をする。ここでいうレイアウトは普通で認識するのであれば、ジオラマ他に情景模型を示します。次にレイアウト上の車両を写真撮影したり、動画撮影をして楽しむ。ここまででも三つの趣味が混在しています。

「集める・走行させる・記録する」と。

鉄道屋には、その様な趣味を持った方々が集まります。また、この趣味、年齢層の広さでは他の趣味の追従を軽くかわすほど広いです。男女問わず年少のお子様から、おじいさんまで本当に広いです。しかし、私がやりたかったのはレイアウトを製作する事でした。

みなさんに誤解されますが、わたくし鉄ちゃんではありません。このレイアウトという物、様々な趣味の要素が詰まって

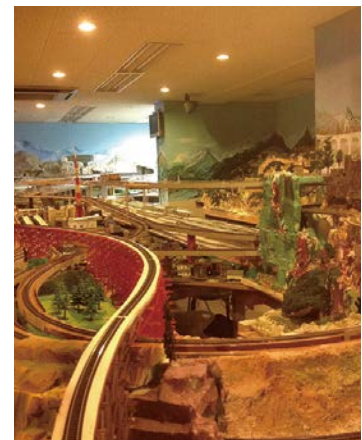
おり、非常に楽しめるものであります。まあ、工作全般と絵画と電子工作の三本立てです。私自身、二次元と三次元の間でレイアウト製作を楽しんでいます。そこで私、鉄道屋オープン1年前から、本業そっちのけでジオラマを製作し、多くの取引先からいろいろディスられました。なんとか、鉄道屋を開店する事ができました。今思えば、やはり好きだからこそ、達成出来たんだと思います。

「人を楽しませる」それこそがエンターテインメントなんだという信念でここまでできました。

しかし、オープンからも紆余曲折ありました。最近一般的になったネットバッシング。このバッシングも今では過去の事です。最近思うのは、この様な形態のお店は継続する事が非常に難しいと言うことがわかりました。私が鉄道屋をオープンさせて久しく経ちますが、似た形態のお店が数多くオープンしましたがほとんど店をたたんでいます。それだけニッチなお店は経営が困難ということです。

文化の発信基地としての鉄道屋が今日あるのは、やはりお金とお金にとらわれない心があるからだと思います。多くの方が面白がって集まってワイワイ楽しんでいる場所が、心ない人間のおかげで泣く泣く店を閉める場合も多いのですから。現在の鉄道屋は、この趣味が好きという有志が運営をしています。この様な形態の店で利益を追求するのは、笑えるくらい困難ですが、この文化が好きという人がいる限り、多少の犠牲はやむを得ないです。

「一つの文化の発信基地として末長く鉄道屋を継続させたい」と思う今日この頃。

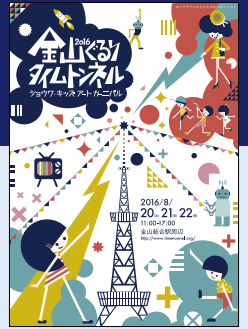


路線延長 500メートル

2016 金山ぐるりタイムトンネル

ショウワ・キッズアートカーニバル

「金山ぐるりタイムトンネル」は子どもたちが伝統文化と現代アートを日常の中で体験する催しです。シリーズ最後となる2016年は「昭和」をテーマにした、家族で楽しめるプログラムがいっぱいです!



公演 ぐるりオンステージ

8月20日(土)

林家たい平プロデュース 「らくごであそぼ」

テレビ番組「笑点」でおなじみの林家たい平による子ども向け落語公演。林家たい平自らが初心者にも分かりやすく、落語の世界を紹介します。また、来場者全員に《オリジナル扇子》をプレゼント!

8月21日(日)

「井上あずみとオーケストラと いっしょにうたおう♪コンサート」 ジブリの歌がいっぱい!

地元を中心に活躍するセントラル愛知交響楽団と、「となりのトトロ」や「天空の城ラピュタ」の主題歌を歌う井上あずみの共演によるジブリの名曲の数々をお贈りするコンサートです。

各日 ●料金 / 1,800円 ●時間 / 15:00開演 (14:15開場)
共通 ●場所 / 日本特殊陶業市民会館レジックホール

ワークショップ ワークショップタワー

時間をかけてじっくり楽しみたい人にオススメなワークショップ!オリジナルの作品をつくり、世界で活躍するアーティストと貴重な時間を共有できたりと、楽しみながら学べるプログラムを全8種類をご用意しました。

8月20日(土)

風鈴きんぎょ

小学生親子15組 (30名)
13:30~15:30 (完売)

美術館で見る 3コマ絵ものがたり

中学生親子12組 (24名)
14:30~17:00

コマ撮りアプリを使って 特撮映画をつくろう

小学4~6年生20名
13:00~16:00

8月21日(日)

昭和レトロマーブリングに チャレンジ!

小学生親子各20組 (40名)
①11:00~②14:30~

随話術人形・ ミニひいちゃんをつくろう

小学生親子各20組 (40名)
①11:00~②14:15~

レゴブロックでほくのまち・ わたしのまちをつくろう

小学生 各30名
①11:15~②15:00~

8月22日(月)

からくり玩具 "ばたばた"をつくろう

小学生 各30名
①11:30~②15:00~

アップリケバッグを つくろう

小学生 各30名
①11:30~②14:45~

レゴブロックでほくのまち・ わたしのまちをつくろう

小学生 各30名
①11:15~②15:00~

各日 ●参加費 / 500円(事前申込・チケット購入制) ●場所 / 金山ビル14階名古屋都市センター
共通 ●受付時間 / 各ワークショップ開始30分前から

問い合わせ

なごや子どもまちかど文化プロジェクト実行委員会事務局(名古屋文化振興事業団内)
TEL052-249-9387 FAX052-249-9386(受付時間:平日9:00~17:00) <http://www.time-tunnel.org/>

チケット取扱い
●公演 ●ワークショップ
・名古屋文化振興事業団チケットガイド
TEL052-249-9387
(平日9:00~17:00/チケット郵送可)
※名古屋文化振興事業団が管理する文化施設窓口(土日祝日も営業)でもお求めいただけます。
●公演 ●のみ
・チケットぴあ TEL0570-02-9999
※サークルK・サンクス、セブンイレブン、中日新聞販売店でも直接お求めいただけます。
※チケットぴあでは手数料等が必要になります。
●井上あずみとオーケストラと いっしょにうたおう♪コンサートジブリの歌がいっぱい!
▶Pコード: 297-115
・日本特殊陶業市民会館 TEL052-331-2141

大形浄瑠璃

昼の部 いもせやまおんなていけん すぎさかやだん みちゆきこいのおだまき ひめもど きんでん
妹背山婦女庭訓 杉酒屋の段、道行恋亭環、姫戻りの段、金殿の段
夜の部 ちかごろかわら たてひき しじょうかわら (ほり)かわさるまわ
近頃河原の達引 四条河原の段、堀川猿廻しの段

【写真:青木信二】

日程	平成28年10月7日(金) 【昼の部・夜の部 2回公演】	時間	【昼の部】 14:00 【夜の部】 18:30	会場	名古屋市芸術創造センター	料金	全指定席
						一般	友会・障がい者割引
						1階席 4,700円 2階席 2,600円	1階席 4,200円 2階席 2,300円

チケット取扱い ●名古屋文化振興事業団チケットガイド TEL 052-249-9387(平日9:00~17:00/チケット郵送可) ●名古屋文化振興事業団が管理する文化施設窓口(土日祝日も営業)でもお求めいただけます。
一般販売 7月14日(木) ●チケットぴあ TEL 0570-02-9999(Pコード 451-539) ●サークルK・サンクス、セブンイレブン、中日新聞販売店でも直接お求めいただけます。 ●チケットぴあでは手数料等が必要になります。

頼もしい味方をお探しですか?



集客・販促プランナー アートディレクター 印刷コンサルタント

株式会社 駒田印刷株式会社 TEL(052)331-8881

〒460-0021 名古屋市中区平和2-9-12 <http://www.kp-c.co.jp>

舞台映像専科

ステージの感動を格調高い映像で追求します。
ハイビジョンで撮影し
ブルーレイディスクでお渡しします。



ビデオソフトの企画制作

有限会社 エーワン・ビデオ・システム
TEL(052)896-2256 FAX(052)896-4100

「ナゴヤ劇場ジャーナル」ではサポート会員を募集しています。

ナゴヤ劇場ジャーナル

◎年間6,480円で毎月お手元にお届けいたします。
◎毎月24,000部発行 ※東海地方の演劇・バレエ・音楽公演、各所顧客DM、他に配布

MANAGEMENT PRO 株式会社マネージメント・プロ

〒464-0850 愛知県名古屋千種区今池1-14-11 CASA LUZ302
TEL (052) 735-3151 FAX (052) 735-3152 E-mail: mpoffice@pa2.so-net.ne.jp

業務内容 ①舞台の企画・制作マネージメント ②イベントの企画制作
③芸術団体のコンサルティング ④舞台・イベントの運営

WE MAKE YOU MOVE 感動をあなたへ

この領域を超えて最高のパフォーマンスを。

20Hz ← → 20kHz

お客様に寄り添った先進のAVシステムを提案する
株式会社 エーアンドブイ
〒464-0846 愛知県名古屋千種区城木町二丁目98
TEL/052-761-5400 FAX/052-761-0909

舞台音響・映像設備
設計・施工・保守・特注品製作・業務用機器販売